

山口県立 光 丘 高等学校		光市光ヶ丘1番1号 (校長：伊藤 隆昌)	
電話	0833-71-2261	行事等の最新情報はホームページ	http://www.hikarigaoka-h.ysn21.jp
学校教育目標		生徒一人ひとりの自己教育力育成と納得のいく進路実現	

1 第32回光丘高校文化祭 『結（むすぶ）』 ～結べばつながる心の輪～

9月5日（金）、6日（土）に、第32回文化祭を開催しました。今年度のテーマは「一人ひとりの結びつきやつながりを大切にしてほしい。個人の力も大切だが、他者と結びつくと、より大きな力になる。生徒全員で雰囲気の良い学校を作りたい。」という文化祭実行委員会、生徒会執行部のメッセージが込められています。ステージ後ろにある壁画は文化祭実行委員や生徒会執行部が協力して夏休みから準備してきたものです。美術部が作成した看板もステージ前方に掲げられ、文化祭の雰囲気を盛り上げました。

各クラスでは合唱コンクール、展示、模擬店と3つの企画を実施しました。3つの企画を行うことは大変なことでしたが、どのクラスも趣向を凝らしたものとなりました。

また、浅江公民館文化教室のみなさんが1階書道教室にて、素晴らしい作品を多数展示してくださいました。PTAの方々には毎年大盛況のバザーや喫茶を出店していただきました。

1日目、合唱コンクールは短い練習期間ではありましたが、9つのクラスが美しいハーモニーを奏で、演奏を披露しました。生徒たちの美しい歌声、伴奏者の音色、指揮者の熱意が体育館を包み、聴衆を魅了しました。コンクールの後、実行委員企画の漫才や仮装コンテストも大いに場を盛り上げました。午後は放送・演劇部の「ぴっかり丘は大騒ぎ」が上演されました。部員たちは日頃の成果を存分に発揮しました。

2日目は、有志団体によるダンスやバンド、ファッションショーが行われ、観客から歓声があがっていました。午後からは吹奏楽部公演があり、冒頭はドラマで大人気の「相棒」が演奏され、教員参加の寸劇も加わり、会場は笑いに包まれました。校舎では、美術部の作品展示、英会話部、新聞・文芸部の作品展示、家庭部の食品販売、茶道部によるお茶のおもてなしが行われました。各部それぞれ特色のある催しで、文化祭を一段と盛り上げました。

本年度から企画展示をもっと盛り上げたいという生徒会執行部の意向から、スタンプラリーが初実施され、子どもからご高齢の方まで様々な年代の方からご参加いただきました。新しい企画も大いに盛り上がり、全校生徒、教職員、保護者の皆様、地域住民の方々との結びつきの大切さを実感した一日となりました。



2 学校見学会・学校説明会

光丘発…自分探しの旅へ

8月21日(木)、平成26年度の学校見学会を開催しました。今年度は柳井市から防府市までの中学生243名と保護者の方々及び先生方のご参加をいただきました。当日は、吹奏楽部の歓迎演奏を聴いていただき、全体説明を行いました。その後希望する2つの体験授業と部活動見学を行い、その間、保護者の皆様と中学校の先生方のために「学校説明会」を開催し、本校についてより具体的に説明をしました。午後から希望する中学生に4つの部活動について体験入部の時間を設けました。本校生徒と一緒に汗を流してもらい、部活動に対する理解を深めていただけたと思います。体験授業は次の14講座です。

国語表現	地理A	数学活用	化学基礎	地学基礎
科学と人間生活	画像処理	コミュニケーション英語Ⅰ		
子どもの発達と保育	スポーツⅡ	音楽表現	素描	
産業社会と人間	日本文化研究			



3 総合学科の取組(9月) 1年次:上級学校見学 3年次:夏期休業中成果発表会

10日(水)、3年次「卒業研究」の時間に、各ゼミ毎に「夏期休業中成果発表会」を実施しました。どのようにすれば自分の成果を仲間にわかりやすく伝えることができるか、工夫した発表会となりました。この発表会で、11月のゼミ発表に向けて良い刺激をもらうことができました。

17日(水)、1年次「産業社会と人間」の授業の一環として上級学校見学を実施しました。午前、山口学芸大学・山口芸術短期大学を訪問し、希望する講座に分かれ、大学の授業を体験させていただきました。午後は3班に分かれ、それぞれYICスタジオ、YIC看護福祉専門学校、YICキャリアデザイン専門学校を訪問しました。



4 ボランティア活動

夏期休業中等に生徒が様々なボランティア活動に取り組んでいます。

聖光幼稚園ボランティア(生徒会執行部5名) 視力障がい者料理教室(JRC部4名)
2014おっばいまつり(有志生徒20名) 24時間テレビ(JRC部8名)

5 教職員研修

救急蘇生法研修: 光地区消防組合消防本部にて

8月8日(木)、9日(金)に教職員が2班に分かれて救急救命講習を受講しました。「心肺蘇生」と「AEDを用いた除細動」等の一次救命処置について、消防署員の指導をいただき、実習を行いました。実際の事故を想定し、手順を一つずつ確認しながら実践さながらの訓練を実施しました。

